

車椅子バスケット体験

～東京2020パラリンピックを応援しよう!～

12月20日(金)に4年生と6年生が障がい者スポーツの理解を深める事を目的として、車椅子バスケットボールの体験をしました。講師の上野さんと野村さんから車椅子10台を使用して体験を中心に指導していただきました。

最初に車輪の付け方を教えてもらい、自分達で車輪をつけて乗れるようにしました。次に車椅子の動かし方や方向転換の仕方を教わりました。子ども達は、すぐに動かし方に慣れて体育館を思うように動いていました。そして、グループに分かれて行ったリレーではとても盛り上がりました。

バスケットボールではシュート練習をした後に試合をしました。シュート練習では上半身だけでシュートを打つので、講師の方にコツを教わりながら何度もチャレンジしていました。試合では、オフェンスもディフェンスも声を出しながらコートいっぱい動いていました。そして、シュートが決まると大きな歓声が上がりました。

体験以外にパネルを使ってパラリンピックの様々なスポーツについても学びました。興味津々にたくさん質問が出ていました。

2020年に東京で開催されるパラリンピックで応援するのがとても楽しみになりました。ありがとうございました。

